



有秋大地

謹賀新年



有秋地区の皆様方には健やかな新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

日ごろから当公民館運営につきまして、ご理解とご協力を頂き厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルスの影響がいつまで続くかわからない不安な世の中が続いています。ウイズコロナの時代となり感染対策を十分にしたいうで自由に行動できるようにもなりました。

昨年同様、感染防止対策として3密を避け、マスクの着用、手指の消毒・検温等実施してまいります。

今年の4月から第3期の指定管理業務3年目がスタートします。

心と心の触れ合う明るい地域づくり、地域の憩いの場、健康増進の場、文化創造の場となるよう実施してまいります。また、運営委員会の組織化を図るため法人化を進めています。

引き続き、地区民から親まれる公民館となるよう職員一同精進していきますので宜しくお願いいたします。

更には災害時の避難所として機能充実等公民館運営の更なる向上を目指して、皆様のお力を賜りながら一層の努力をしております。

結びに皆様方にとって良い年でありますよう祈念し、新年の挨拶といたします。

市原市立有秋公民館指定管理者運営委員会

会長 入島久雄

★令和5年有秋地区二十歳の集い

★SDGs 講習会



式典の様子

二十歳の集い実行委員の皆様です。

ご苦労様でした(*^-^*)

令和5年有秋地区二十歳の集い式典が1月8日(日)有秋公民館体育室にて行われました。

本年もコロナ感染の続く状況でしたが、感染対策をしながら式典を、無事開催することができました。

久しぶりに会う友の顔に皆さんの笑顔がいっぱいでした。

二部のスライドショーでは、学生時代の思い出を振りかえり、式は和やかなうちに終わりました。

”SDGs”でつくる、私たちの未来

有秋地区町会長と各種団体から参加30名!

12月25日(日)有秋公民館体育室にて、有秋公民館自主事業で「SDGsを学ぶ」を開催しました。有秋地区町会長会の後援により生涯学習講座「おでかけくん」を活用し『Get Tht Point』でSDGsを知ろう」のボードゲームを実施しました。参加者は5名程度のグループに分かれ自己紹介など和気あいあいでした。



市原市総合計画推進課職員によるボードゲームの進行説明に、1ゲーム目の「競争ゲーム」では、参加者に戸惑いもありましたが、進行するうちに理解してきて2ゲーム目の「協力型ゲーム」では、チームでの協力により高得点をゲットしたチームがいました。

市原市では「誰でも幸せな未来」へ向け、市原市SDGs戦略を策定し、持続可能な社会へ向けた取り組みを進めています。

今回の「ボードゲーム」では、なぜ「SDGs」が私たちの世界に必要なのか！理解を深め、市民一人ひとりができることを学び、積極的に関わっていくことだと感じました。

有秋公民館主催事業のご案内

※主催 申し込みは各月5日 8:30 から電話
または窓口で受付開始します
※日程、内容、金額などは変わる場合もあります
(シリーズものは、すべての日程にご参加いただける方が対象となります。)

2月募集の主催事業

・ヘルシークッキング

【開催】3/3(金)
【時間】10:00～13:30
【内容】生活習慣予防のための料理
【募集】12名 【費用】700円



【参考】

・おはなし会

【開催】3/11(土)
【場所】視聴覚室
【時間】10:00～10:30
【募集】1歳以上 20名



・ポールウォーキング

【開催】3/25(土) 【時間】9:30～13:00 ※雨天中止
【内容】ポールウォーキングでお花見後
焼きたてのピザで交流
【募集】30名 【費用】200円 (ポール代金)



共催事業【2月～3月】有秋地区社会福祉協議会



スマイルサロン へ参加しませんか

(旧名称 健康講話・健康体操)

(新型コロナウイルス感染症の状況により中止になる場合もあります)

【開催】3/2(木) 【参加費】100円
【時間】10:00～1時間程度
【場所】有秋公民館 体育室
【対象】65歳以上の方
在宅の心身障がい者
障がい児の方・子育て家庭
の保護者及び未就学児 ※(上履き・タオル持参)



・子育て会…直接会場へ

【開催】2/16, 3/16(毎回木)
【場所】有秋公民館 体育室
【時間】10:30～12:00
【対象】乳幼児(0歳～3歳)と保護者



・ちびっこひろば…直接会場へ

【開催】2/26(日)
【場所】有秋公民館 体育室
【時間】10:30～12:00
【対象】未就学児と保護者



問い合わせ先
姉崎保健福祉センター (アネッサ)
☎ 0436-62-8601

カローリング(主催事業)

主催事業で「春・秋」に軽スポーツの講座を開催しています。

その中で、子どもから高齢者まで体力に関係なく気軽にできるスポーツ「カローリング」を紹介します。

「カローリング」は、カナダや北欧の国々で親しまれている氷上のスポーツ(カーリング)からヒントを得て誕生したインドアスポーツです、

参加者から、身体を動かす事の楽しさ、ゲームのルールがよくわかり楽しくできた、との声を聞きました。(12/7)



(カローリングを楽しむ参加者の様子)



講師からルールの説明を熱心に受けているところ!(^^)!

集中!



体育室手前のオアシス有秋にイルミネーションが点灯されました(12/2)



右のQRコードを読み込むと、有秋公民館の情報が一覧できます。



『こんにちは。図書室です♪』

有秋図書室は、**2月27日(月)～3月3日(金)**蔵書点検(図書の点検整理)のため

休室いたします。

ご返却は、玄関右の返却ポストをご利用ください。

この期間は貸出ができませんので、図書を借りたい方は姉崎公民館図書室や中央図書館などをご利用ください。

ご迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力をお願いいたします。

『おいしい子育て』

平野 レミ // 著 和田 誠 // 絵
ポプラ社 // 出版社



平野レミさんは、おしゃべりが楽しくてパパパッと料理を作ってしまうスーパーレディ。テレビなどでもおなじみですね。

楽しいエッセイと47品ものレシピが載っています。でも、今時珍しく出来上がり写真や工程写真が一つもない本です。なのにわかりやすい。出来上がりが想像できます。

二人のお嫁さんたち(上野樹里さんと和田明日香さん)とのたのしいやり取りも載っています。

「手抜きテクニック」や「子どもには見える大事なもの」など、ホッとしたりハッとさせられたり、子育てだけでなく親育てにも良い、そんな一冊です。(文責KK)

令和5年度 有秋公民館 登録サークル

4月から施設を利用してサークル活動を行う団体は以下の通りです。

★ 文化サークル

- ・いちはらグリーンエコー【女性コーラス】
- ・陶友会【陶芸】
- ・洋裁教室コスモス【洋裁】
- ・墨樹会【書道】



★ 体育サークル

【卓球】

- ・わかば卓球
- ・ブルースカイ卓球
- ・有秋卓球クラブ
- ・ラージ卓球有秋クラブ
- ・水曜有秋空手教室【空手】
- ・有秋剣友会【剣道】
- ・姉崎バウンドテニスサークル【バウンドテニス】
- ・MVC【バレーボール】
- ・キエレ有秋台【フラダンス】

【バトミントン】

- ・シャトルフレンズ
- ・有秋シャトルズ
- ・YSシャトルズ



※登録サークルは 会員募集中です。

・問合せ先: 有秋公民館 ☎ 0436-66-0121

登録サークル 活動紹介 姉崎バウンドテニスサークル



公民館で講習があり、その翌年発足して今年で8年目です。

会員は60才から70才代の男女半々11名で構成されています。

毎週月曜日13時から2時間程度体育室で、人工芝コート(3m×10m)上で径6cmのゴムボールを柄の短い専用テニスラケットを使って、テニスと卓球を合わせたようなルールでゲームをしています。

会のモットーは「和やかに楽しく」することです。

意外と運動センスと体力が必要です。

興味ある方はどうぞ! (^_^)! 体験お待ちしております。

・活動日 第1・2・3・4 月曜日

・時間 13:00～15:00

・問い合わせ先 有秋公民館 ☎ 0436-66-0121





シリーズ 有秋の里を歩く

— その14 久留里街道「殿様道」の現在 —

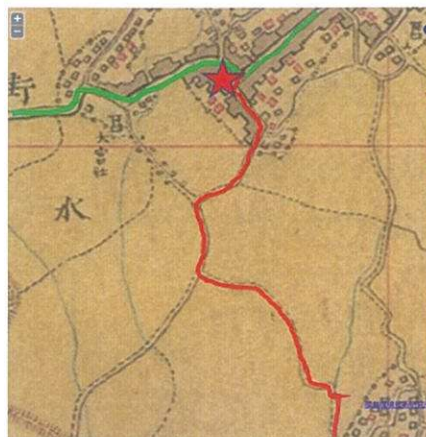
鎌倉街道を歩く会：鎗田 誠



皆様ご存知のように有秋公民館のすぐ下を久留里街道が走っています。この道はかつて久留里藩(約3万石、土屋氏⇒黒田氏)が参勤交代のために利用していた道の一つと考えられています。房総の諸藩は江戸に近かったため、「隔年江戸参勤」ではなく「半年江戸参勤」という、かなりせわしないペースで江戸と国元とを行き来しなければなりません。房総は江戸に近いので薩摩藩のように多くの日数をかけて旅をする必要は無かったのですが、そのかわり旅行の頻度は普通の藩の倍になっていたのです。

さて江戸時代の久留里街道はまず市原から馬來田を経て久留里に到達する道と木更津から馬來田までの道(馬來田で二つの道は1本の道に合流する)との二つに大別できます。市原からの道はさらに西往還(五井から姉崎、椎津を經由)、中往還(五井から平田、村上を抜ける)、東往還(八幡宿から297号沿いに牛久を經由)の三つに分けられますが、特に中往還は18世紀後半から久留里藩の参勤交代に利用されたため、「殿様道」とも言われました。この三つの往還はそれぞれさらに幾本かの道に分岐し、分岐した道は土砂崩れや洪水といった非常時の控えルートにされていたと思われます。

久留里藩の大名行列の規模は延享2年(1745)の記録によると総勢185



人にも達しており、往還沿いの村々は荷物の継送のための人馬を負担(=助郷役)しなければなりません。これだけの規模ですから、近いとは言え旅行代金の負担は決して軽くはありません。18世紀に入ると多くの藩は財政悪化に直面し、参勤交代の費用節減などに努めるようになります。久留里藩も18世後半からルートの短縮を図り、西往還から中往還へとルート変更を行っております。さてこの「殿様道」なのですが、既に多くの郷土史家が当時のルートを辿ろうと苦心してきました。ネットでは高崎芳美氏による調査(道標から見た古道「久留里道」と歴史史料～古道復元と地域史教材化の試み～H.16)を参考にすることが出来ます。

高崎氏の調査から20年近く経った現在、道の状況はどうなっているのでしょうか。五井の殿様道のすぐ近く、市原保健所の隣に住んでいて道や町並みの激変を目の当たりにしてきた身と



しては気になるところでした。そこで2021年の4月から8月にかけて市原市内における「殿様道」の現況を確認することにしました。高崎氏の調査及び迅速測図(明治中頃に陸軍が作成した地図)と現在の地図との比較図(「歴史的農業環境閲覧システム」で検索すれば閲覧可能)を元に可能な限りですが、「殿様道」を辿ってみることにしたのです。(次号に続く)

ギャラリー有秋 1月の展示



令和5年の干支『古布でうさぎ人形』

「有秋ものづくりの会」の皆様の制作した作品を展示しています。

主催事業、サークル、利用者の皆様の作品を随時展示しております。

有秋公民館からのお知らせ

- ★ 公民館利用者アンケート結果をロビー(階段脇)に掲示しています。【皆様の貴重なご意見を参考に、今後の運営にいかしていくように致します。】
- ★ 図書室よりお知らせ
- ・図書整理日のため休室 2/28(火)・3/31(金)
- ・蔵書点検のため休室 2/27(月)～3/3(金)